

市営住宅における自治会活動等に関する調査結果について

I 調査の概要

1 調査の経過

本市では、平成24年4月に、大切なご近所の「つながり」をはじめ、人と人とのつながりを強め、地域コミュニティを活性化させていくため、「京都市地域コミュニティ活性化推進条例」を施行した。これを受け同年8月には、市営住宅の自治会を対象にアンケートを実施し、自治会活動の課題等を確認した。

その2年後の平成26年には、自治会費や共益費等の金銭管理状況についても質問項目に加え、より踏み込んだ内容について同様のアンケートを実施した。

そして、前回実施時より3年が経過し、高齢化が進む市営住宅において、地域コミュニティの課題等を把握するために、本アンケートを作成し、再度調査を実施した。

2 調査の内容

(1) 調査時期 平成29年8月21日(月)～9月11日(月)

(2) 調査対象 81件 市営住宅の自治会長・町内会長

(3) 調査方法 郵送

(4) 回収率 66件(81.48%)

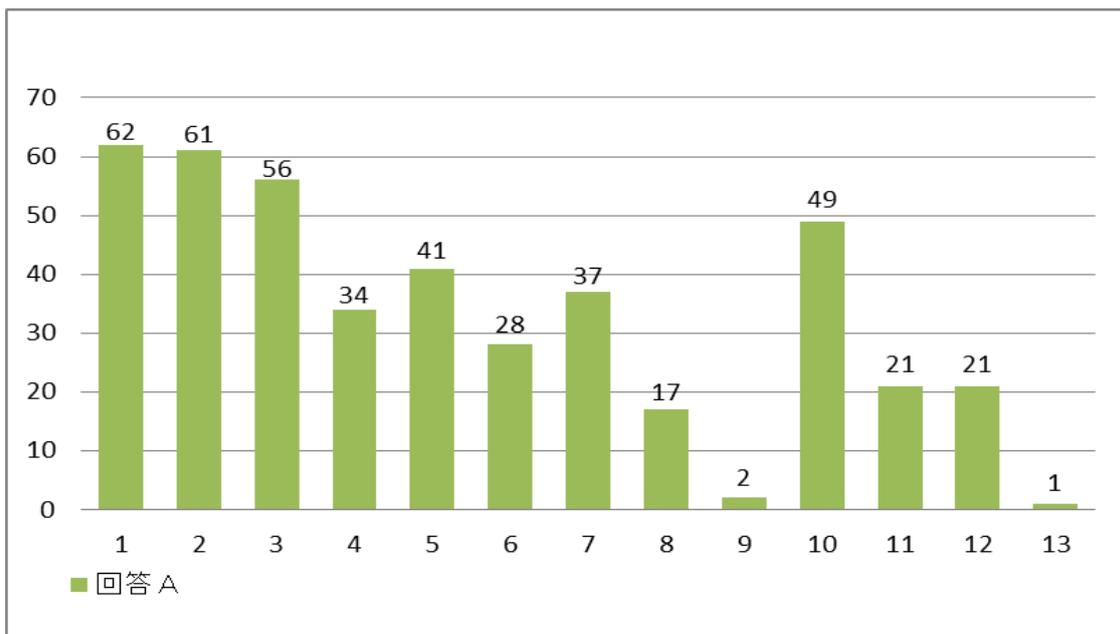
Ⅱ 調査の結果

1 自治会の活動・取組についてお伺いします。

問1 自治会の活動内容 複数回答あり，順位付けなし

(1) 回答A（現在の活動内容）

- ① 共益費（共用部の電気代等に要する経費）の徴収・管理
- ② 市民しんぶんなど市政広報物等の配布
- ③ 地域の清掃等の環境美化活動
- ④ 不正駐車対策等の交通安全推進活動
- ⑤ 高齢者・障害者への支援等の福祉活動
- ⑥ 地域住民が交流できるふれあいサロン
- ⑦ 夜回りや災害の予防等の防犯・防災活動
- ⑧ 子どもの見守り・子育て・教育・学習
- ⑨ 子ども食堂
- ⑩ 夏祭りや地蔵盆等の伝統芸能の維持・保存
- ⑪ 文化芸術やスポーツに関する活動
- ⑫ 各区助成金事業を活用した地域活動
- ⑬ その他（)



[結果]

現在の活動内容として、「①共益費（共用部の電気代等に要する経費）の徴収・管理」が62件で最も多く、ほぼ同数の61件で「②市民しんぶんなど市政広報物等の配布」が続いた。「⑨子ども食堂」は2件と非常に少ない結果となった。

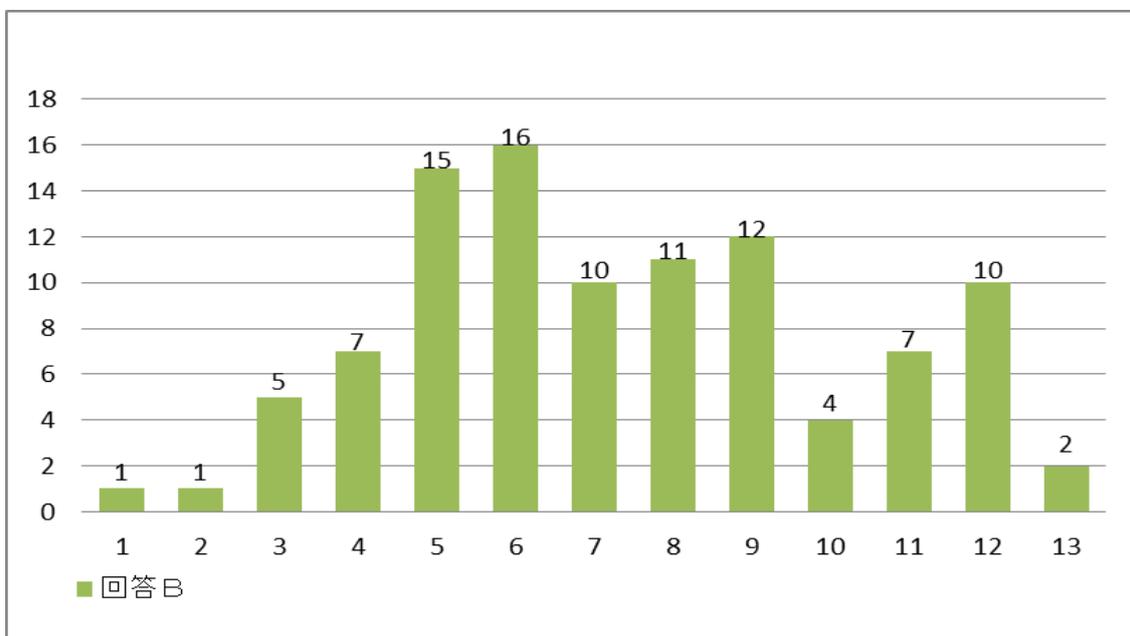
①～③が大半の割合を占める中、⑤、⑥といった福祉的活動も多くの自治会で行われていることが伺える。また、⑩においても、京都らしい地蔵盆等の伝統的行事が引き継がれていることが見受けられる。

その他には、下記の記載があった。

- ・敬老への取組
- ・住民による自由活動
- ・高齢者世帯の連絡先確認

(2) 回答B (今後、充実させようと思う活動内容)

- ① 共益費（共用部の電気代等に要する経費）の徴収・管理
- ② 市民しんぶんなど市政広報物等の配布
- ③ 地域の清掃等の環境美化活動
- ④ 不正駐車対策等の交通安全推進活動
- ⑤ 高齢者・障害者への支援等の福祉活動
- ⑥ 地域住民が交流できるふれあいサロン
- ⑦ 夜回りや災害の予防等の防犯・防災活動
- ⑧ 子どもの見守り・子育て・教育・学習
- ⑨ 子ども食堂
- ⑩ 夏祭りや地蔵盆等の伝統芸能の維持・保存
- ⑪ 文化芸術やスポーツに関する活動
- ⑫ 各区助成金事業を活用した地域活動
- ⑬ その他（)



[結果]

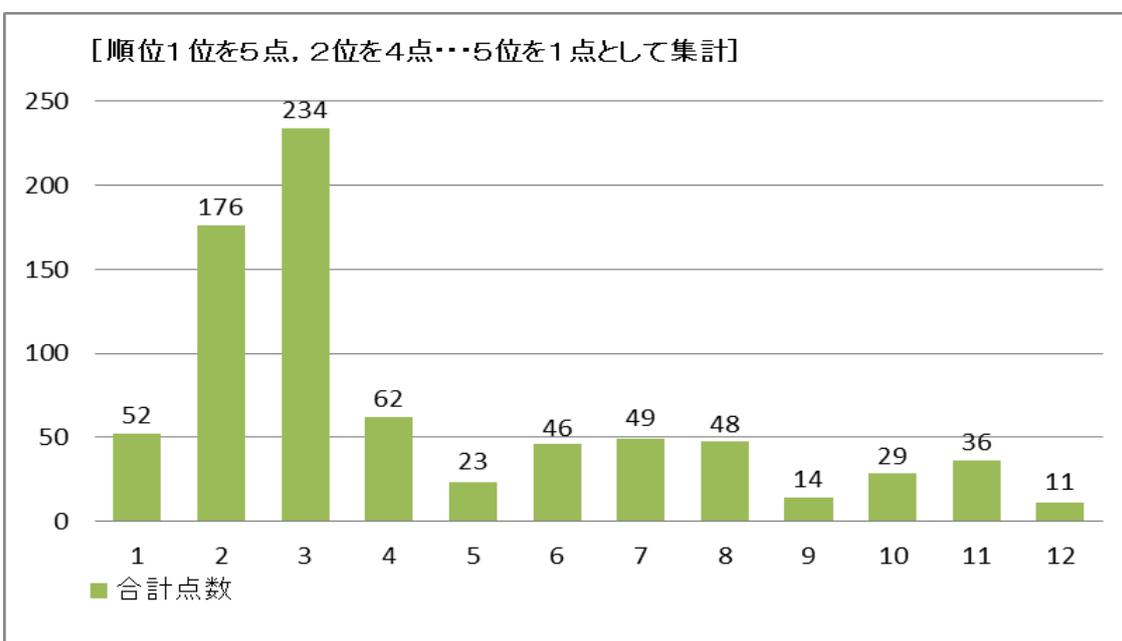
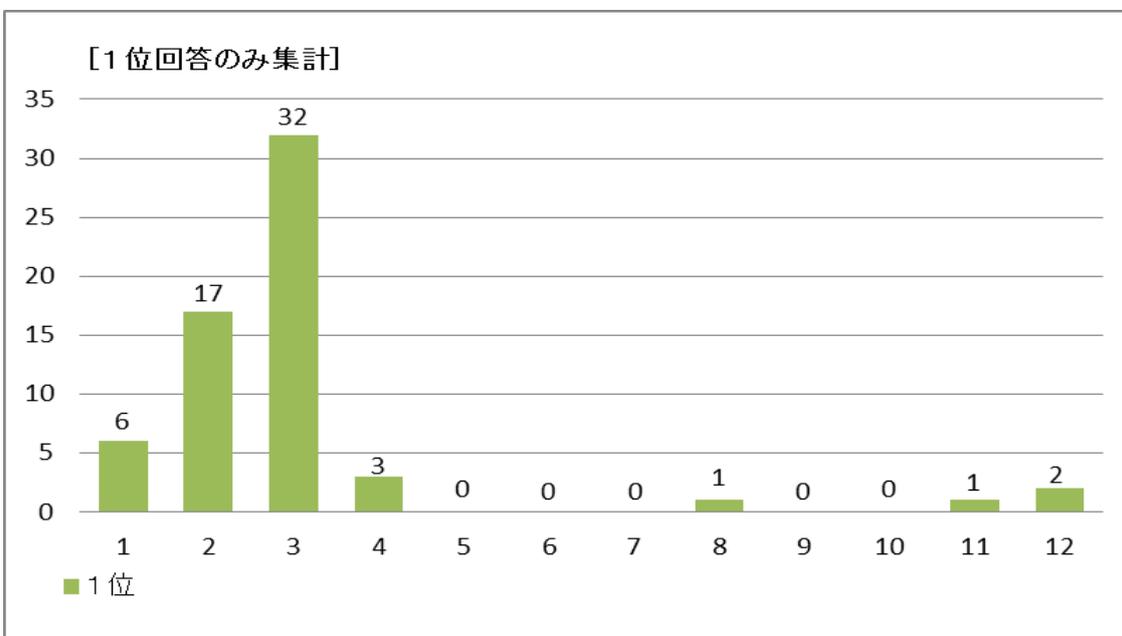
今後充実して取り組みたい活動は、「⑥地域住民が交流できるふれあいサロン」が16件で最も多く、ほぼ同数の15件で「⑤高齢者・障害者への支援等の福祉活動」が続いた。回答Aでは回答が少なかった「⑨子ども食堂」が3番目に多く12件となり、現状では行っていないが、今後取り組みたい活動として意欲を持っている自治会が多い。このことから、高齢化の進む現状を危惧する自治会が多いことが伺える。

その他には、下記の記載があった。

- ・防犯カメラの設置

問2 自治会活動で、現在困っておられること。 5つまで順位を付けて選択

- ① 自治会に加入しない人がいる。
 - ② 高齢化，若者世帯の減少等により自治会活動やイベントに人が集まらない。
 - ③ 高齢化，若者世帯の減少等により自治会役員の担い手が見つからない。
 - ④ 自治会費の滞納者がいる。
 - ⑤ 総会，会計管理など自治会運営の方法に悩んでいる。
 - ⑥ 新旧住民の交流が難しい。
 - ⑦ 活動内容がマンネリ化している。
 - ⑧ 活動の指導者がいない。
 - ⑨ 活動のための情報が不足している。
 - ⑩ 予算が不足している。
 - ⑪ 他の地域との連携が弱い。
 - ⑫ その他
- (具体例：)



[結果]

現在お困りの状況として、「③自治会役員の担い手が見つからない。」「②自治会活動やイベントに人が集まらない。」「①自治会に加入しない人がいる。」が全体的に多かった。

「④自治会費の滞納者がいる。」「⑥新旧住民の交流が難しい。」「⑦活動内容がマンネリ化している。」「⑧活動の指導者がいない。」は、1位としての回答数は少なかったものの、全体的には数が多かった。

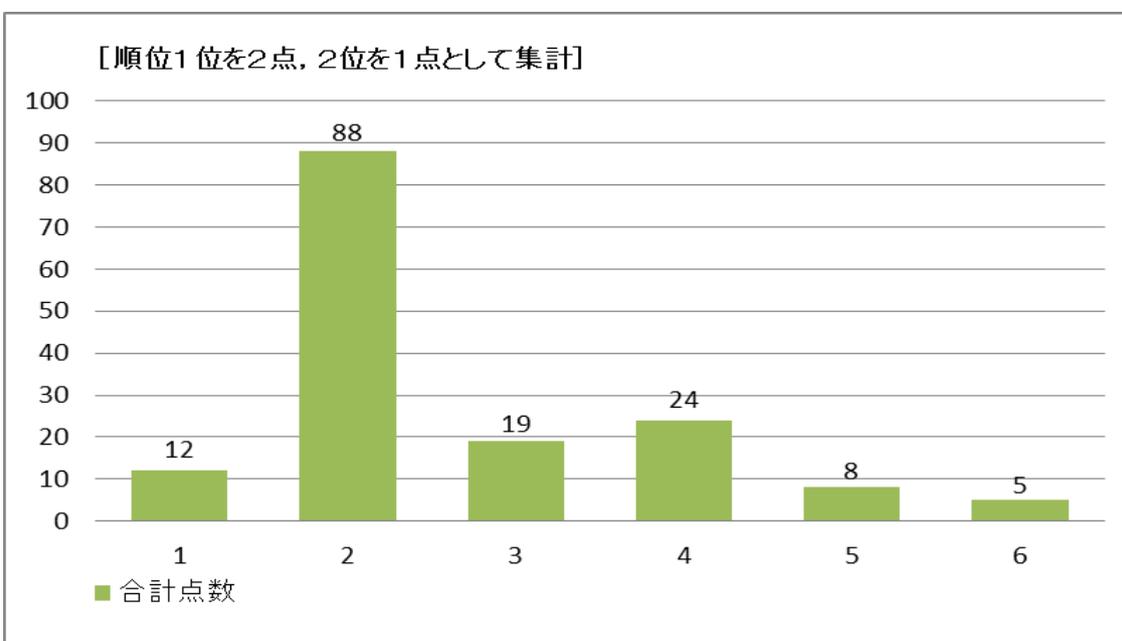
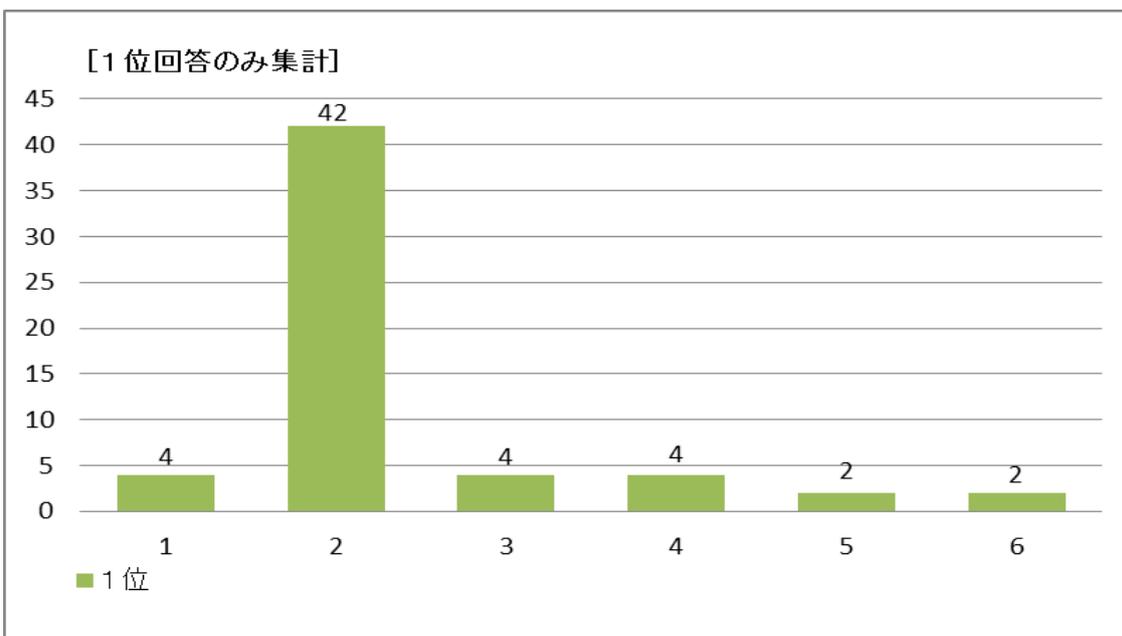
その他には、下記の記載があった。

- ・自治会に入っていない棟がある
- ・自治会の規模が大きい（小規模化したい）
- ・自己中心的な人が多く、協調性もないため、話し合いが成立しない
- ・防災用具等の保管場所がない
- ・ペット問題で悩んでいる
- ・鳩対策に苦しんでいる
- ・自治会規定を順守しない人がいる

問3 自治会活動を支えるための要望 2つまで順位を付けて選択

- ① 自治会活動に関する専門家やアドバイザーの派遣
- ② 若者世帯や子育て世代の入居促進
- ③ 自治会運営に関する他の団地での取組事例の紹介
- ④ 空き住戸などを活用し、自治会活動の活性化につなげる取組
- ⑤ 大学等との地域連携
- ⑥ その他

(具体例：)



〔結果〕

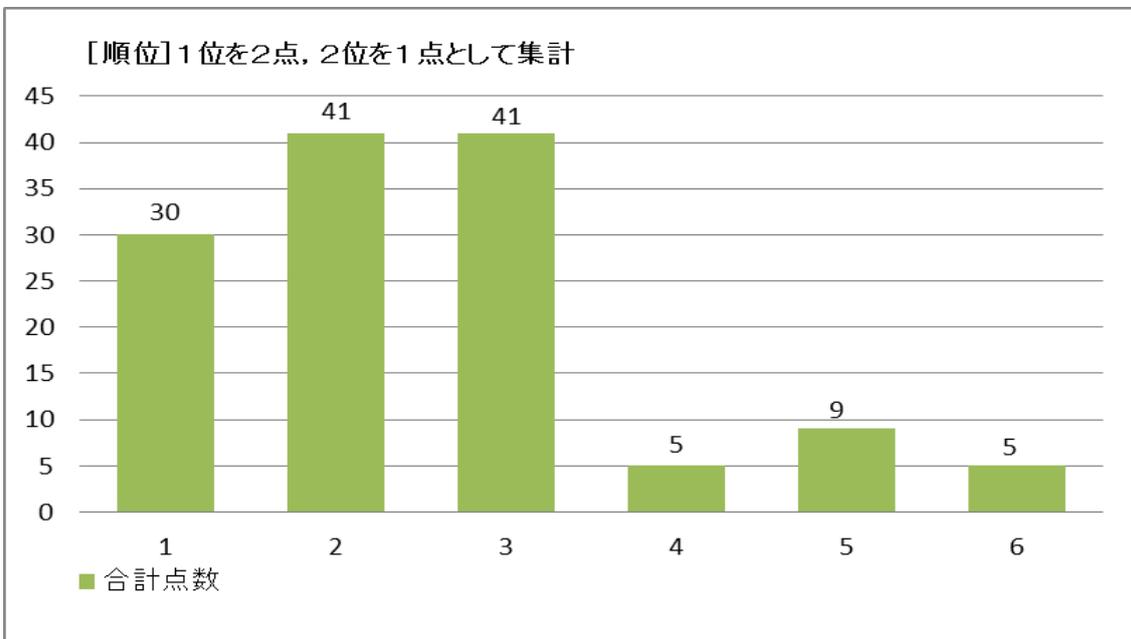
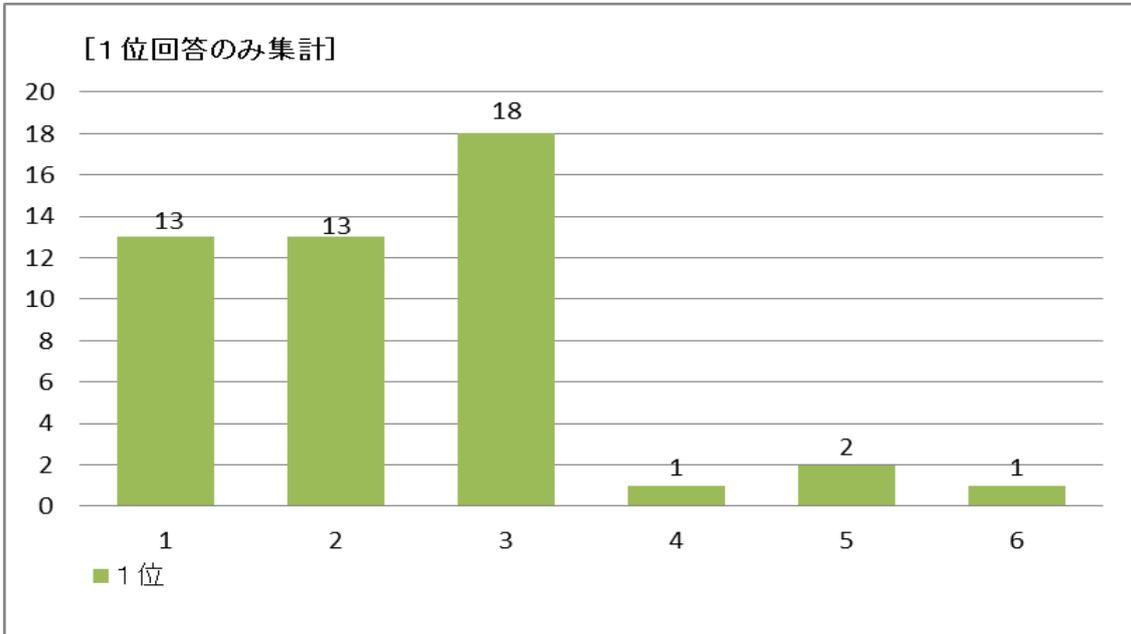
自治会活動を支えるための要望の第1位は、「②若者世帯や子育て世代の入居促進」が42件と圧倒的に多く、市営住宅入居者の高齢化が進んでいることを強く危惧する自治会が多いことが伺える。また、「④空き住戸などを活用し、自治会活動の活性化につなげる取組」も回答数が比較的多く、自治会を支える基盤として空き住戸を活用したいと考える自治会も少なくない。

その他には、下記の記載があった。

- ・若夫婦の入居を推進
- ・住民それぞれの自覚向上への働きかけ

問4 空き家住戸及び集会所の活用に対する要望 2つまで順位を付けて選択

- ① 子育てを支援する活動
- ② 高齢者・障害者等を支援する活動
- ③ 入居者の寄り合い，交流スペース
- ④ 地域活動を支援するNPO等の事務所（オフィス）
- ⑤ 高齢者・障害者等がお住まいになるグループホーム
- ⑥ その他（具体例： _____)



[結果]

空き家住戸及び集会所の活用の要望としては、「③入居者の寄り合い、交流スペース」が18件で第1位であり、住民間の交流スペースとしての活用を望む自治会が多い。

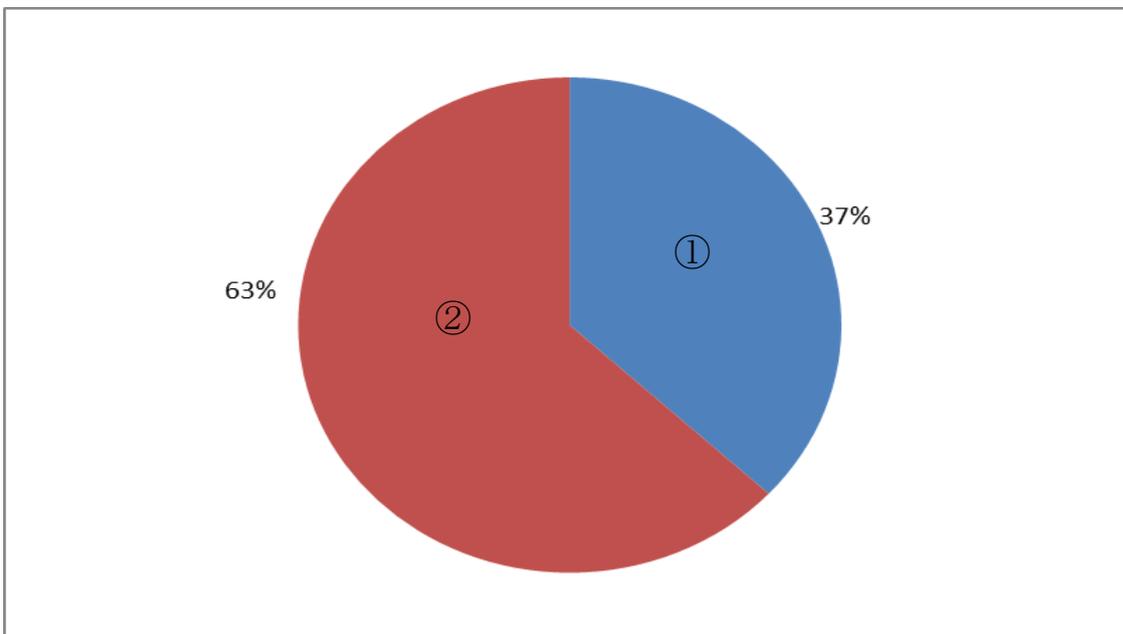
その他には、下記の記載があった。

- ・デイサービス事業者などに貸し出す
- ・災害時に棟ごと空き家ストックを持ちたい
- ・買物難民対策のための何か
- ・子ども、高齢者、独居者に対する支援ができる何か

問5

ア 自治会の活動範囲について、該当する番号に○をつけてください。

- ① 団地内だけで活動している。
- ② 学区の連合会にも属し、活動している。

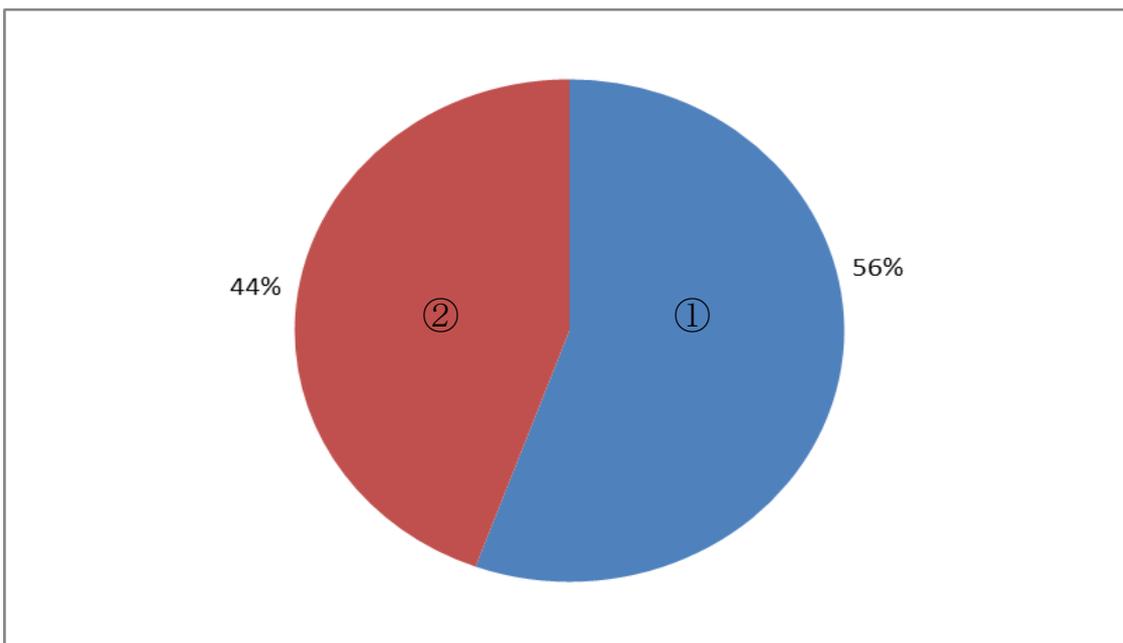


[結果]

およそ3分の2の自治会が、学区の連合会にも属しており、自治会活動の幅を広げている。

イ 団地の集会所を周辺地域にお住まいの方と一緒に利用していますか。

- ① 利用している。
- ② 利用していない。



[結果]

団地の集会所を周辺地域にお住まいの方々と一緒に利用している自治会が、全体回答の56%を占めた。

ウ 上記の回答で、「①利用している」を選ばれた場合、その内容をご紹介ください。

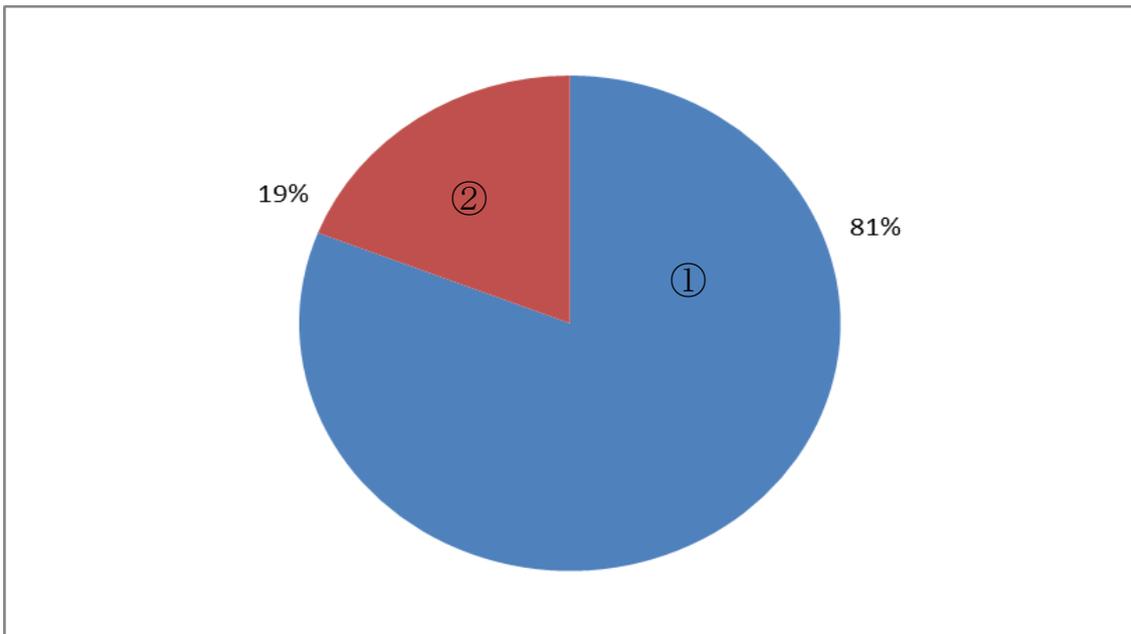
- ・ラジオ体操 / 健康体操 ・地藏盆の打合せ ・会議 ・集会所の貸出し ・社協の催し
- ・シルバー ・役員の引継ぎ ・筋トレ教室 ・葬儀会場 ・社協のカレー喫茶
- ・日本語教室 ・ウクレレ教室 ・ふれあいサロン ・防犯対策会議 ・踊りの稽古場
- ・献血 ・被災者支援

エ お住まいの団地の自治会で自慢の恒例行事等を、ご紹介ください。

- ・茶話会 ・餅つき大会 ・焼き肉大会 ・クリスマス会 ・夏祭り / 地藏盆
- ・高齢者向けイベント ・秋祭り ・新年会 ・敬老のお祝い ・年2回の除草 / 清掃
- ・団地まつり ・カラオケ同好会 ・花見会 ・運動会 ・神輿巡行 ・麻雀大会
- ・手芸教室 ・卓球大会 ・バレーボール大会 ・周辺道路清掃 ・フェスタ
- ・ソフトボール大会

オ 自治会の規約（会則）及び決算資料の有無について、該当する番号に○をつけてください。

- ① あり
- ② なし



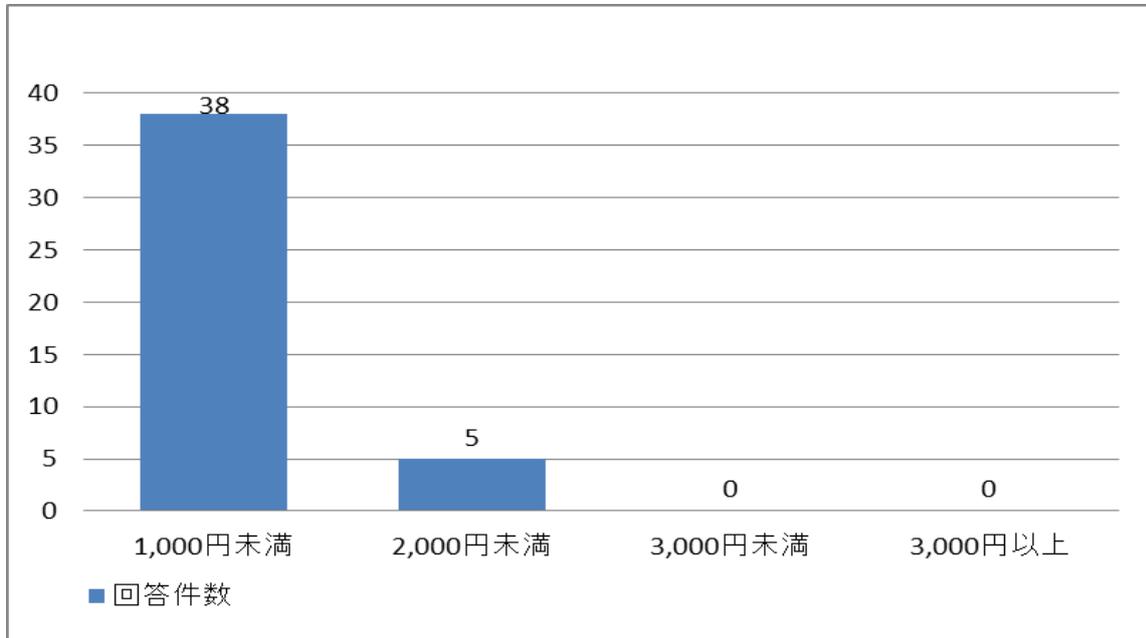
[結果]

自治会の規約（会則）等がある自治会は、全体の81%を占めている。

2 自治会の財政運営の状況についてお伺いします。

問6 自治会費（自治会の活動に要する経費）及び共益費（共用部の電気代等に要する経費）について、お教えてください。

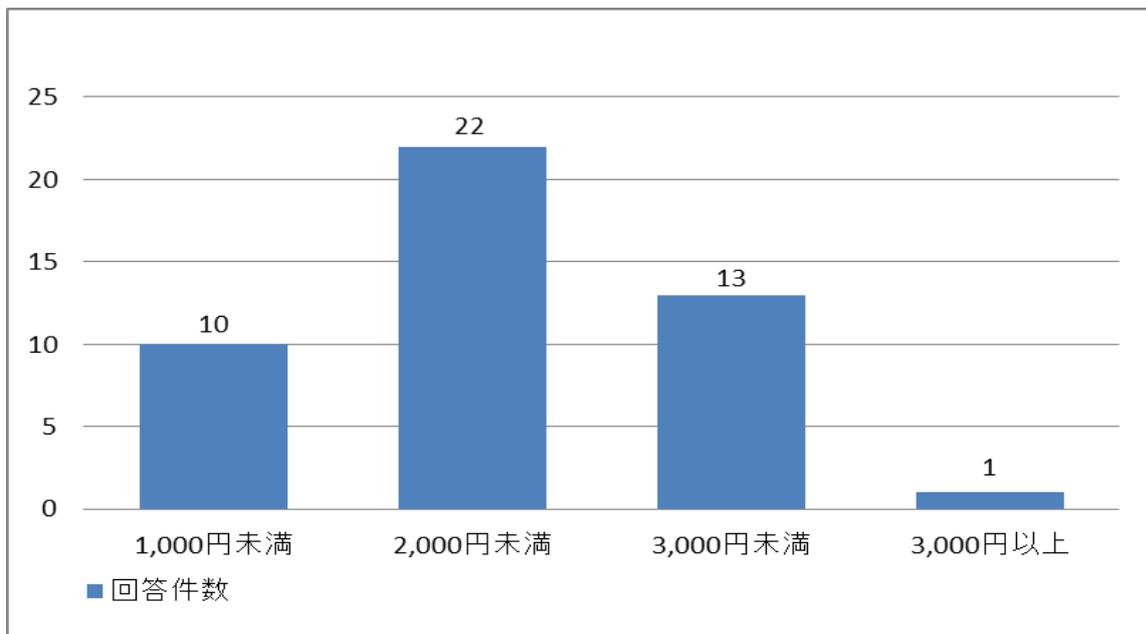
① 自治会費（月額）



[結果]

自治会費は、月額1,000円未満の自治会が38件と圧倒的に多かった。

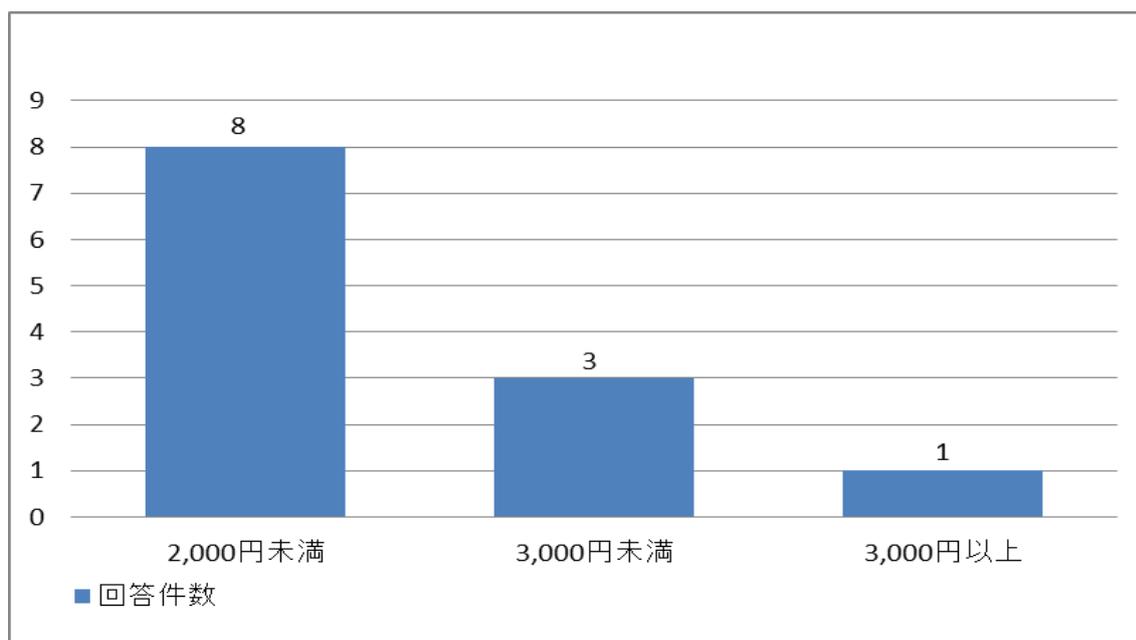
② 共益費（月額）



[結果]

共益費の徴収額については、1,000円未満が10件、2,000円未満が22件であった。

イ 自治会費、共益費のそれぞれの月額料金を定めず、合算で徴収している自治会の方のみにお聞きします。徴収金額（月額）はいくらですか。

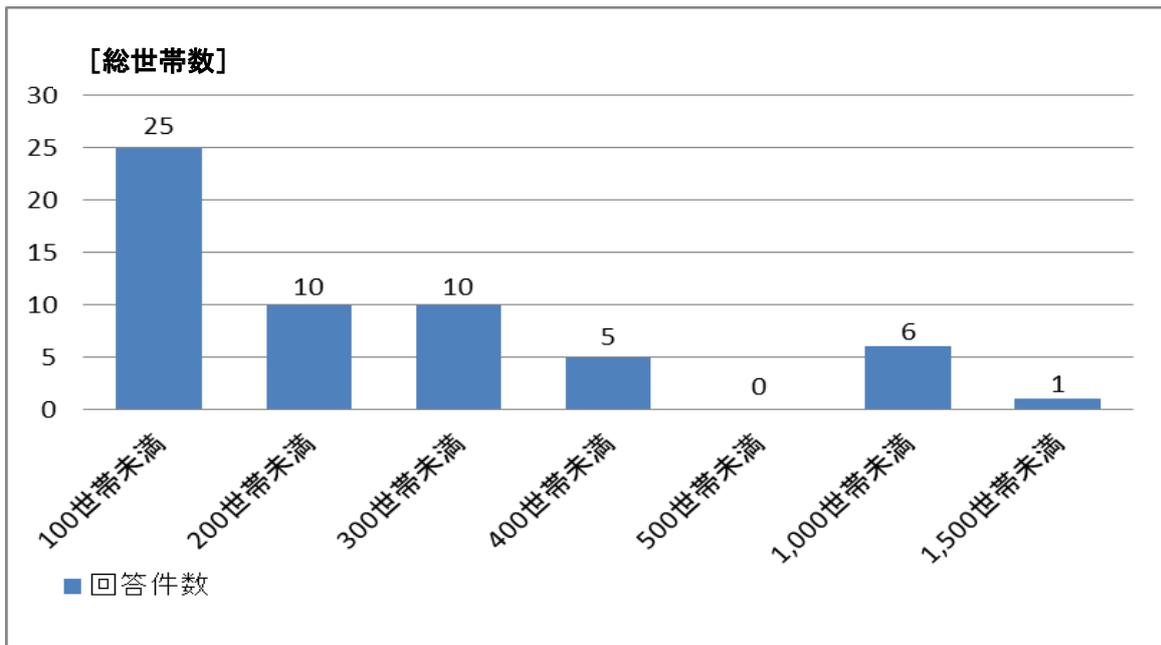


[結果]

月額を定めず、合算して徴収している自治会の件数は12件であった。うち、3分の2（8件）の自治会は、2,000円未満であった。

問7 自治会費等の滞納状況について、お教えてください。

ア 自治会に加入されている総世帯数及び滞納状況

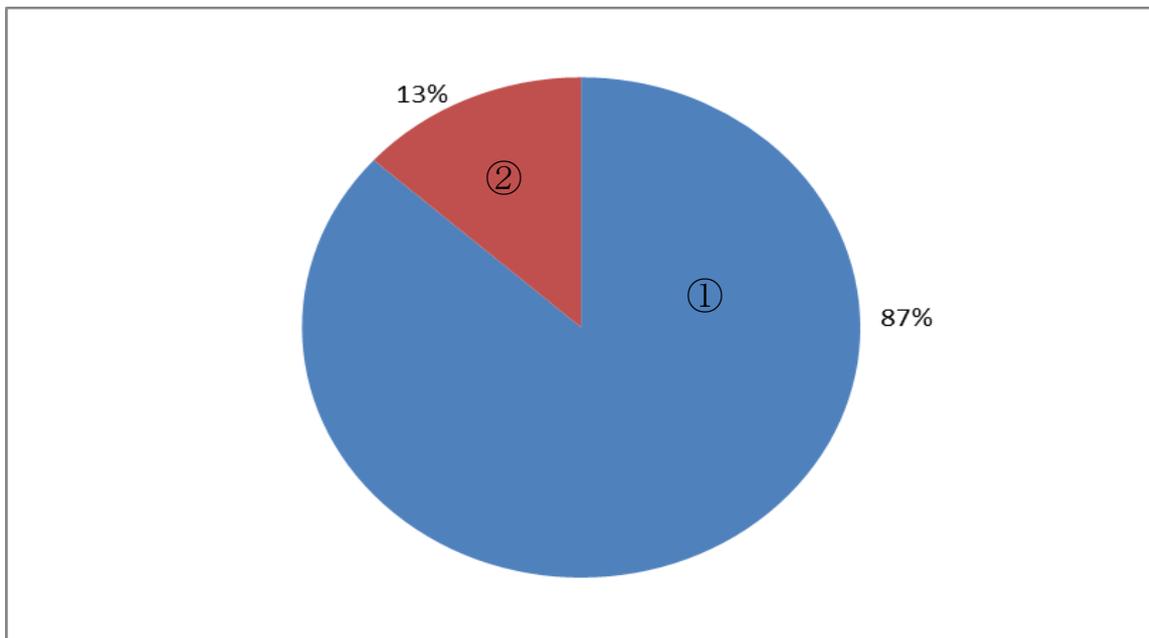


[結果]

総世帯数が100世帯未満という回答は25件であった。また、滞納があると回答したのは、27自治会であった。

イ 滞納世帯に対して支払の呼び掛けを行っていますか。

- ① 行っている。
- ② 十分にできていない。

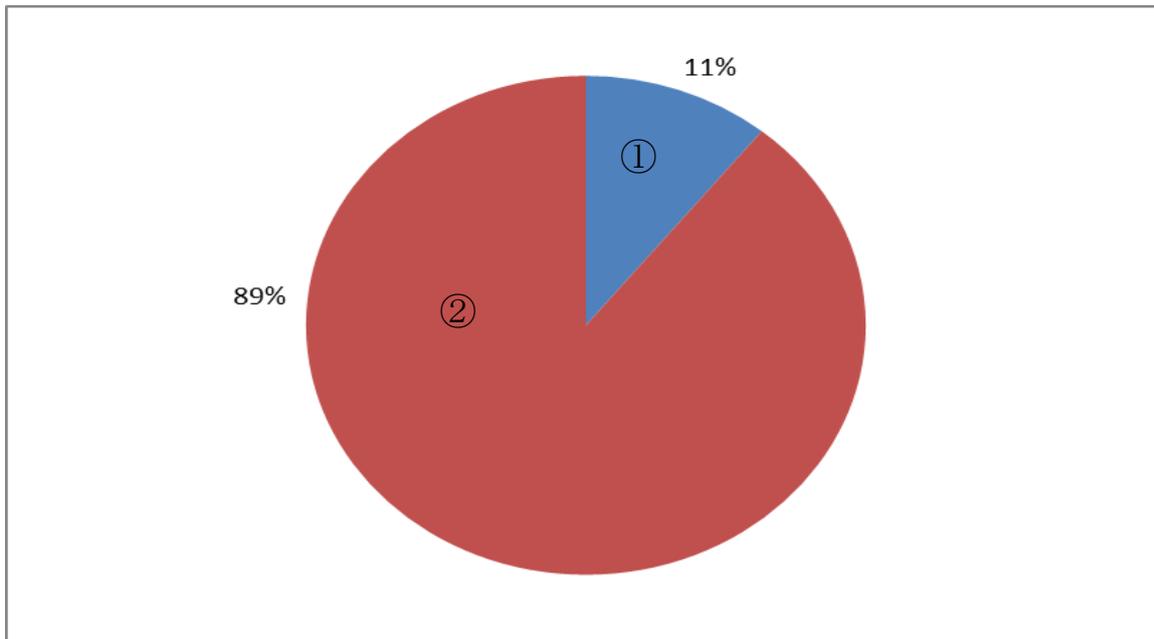


[結果]

自治会費等の滞納者に対し、支払の呼び掛けを行っているという自治会は、全体の87%を占めていた。

ウ 滞納世帯に対し、法的な手続きを行ったことはありますか。

- ① ある。
- ② ない。

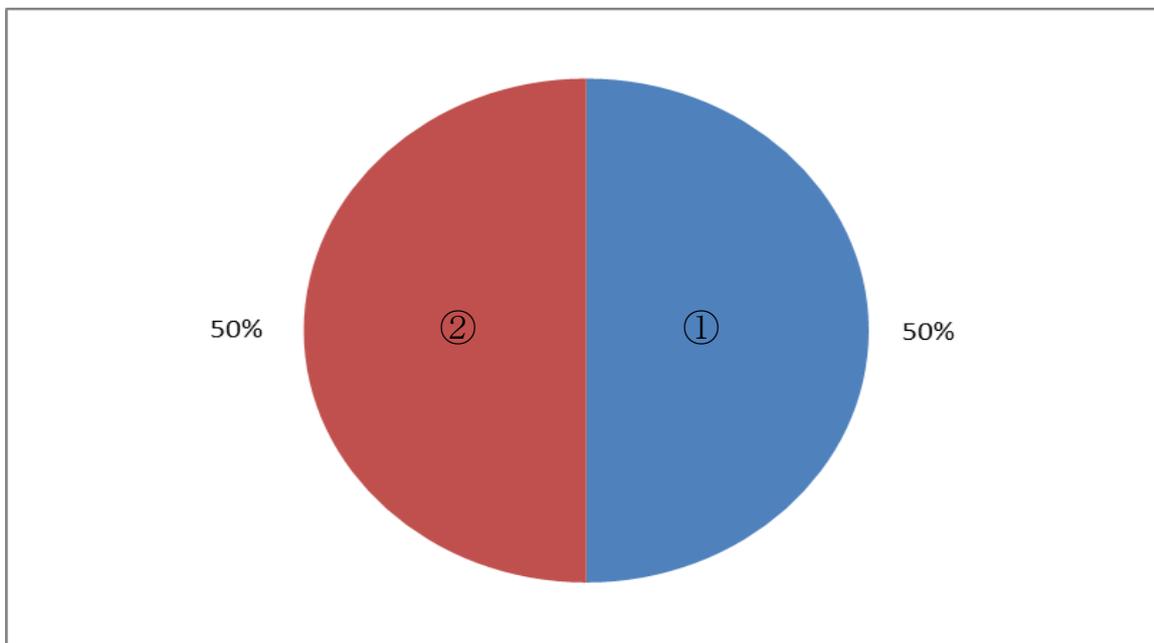


[結果]

「行ったことがない」という回答が、全体の89%を占めた。

エ ウで「①ある。」と答えた方にお聞きします。法的な手続きにより徴収できましたか。

- ① できた。
- ② できなかった。



[結果]

回答件数はわずかだったが、結果は半々であった。

オ エで「②できなかった。」と答えた方にお聞きします。できなかった理由は何ですか。

- ① 法的な手続きに着手したが、経費がかかるため、途中で断念した。
- ② 勝訴したが、差し押さえに別途経費がかかるため、強制執行を断念した。
- ③ 勝訴したが、差し押さえる財産がなかった。
- ④ 敗訴した。

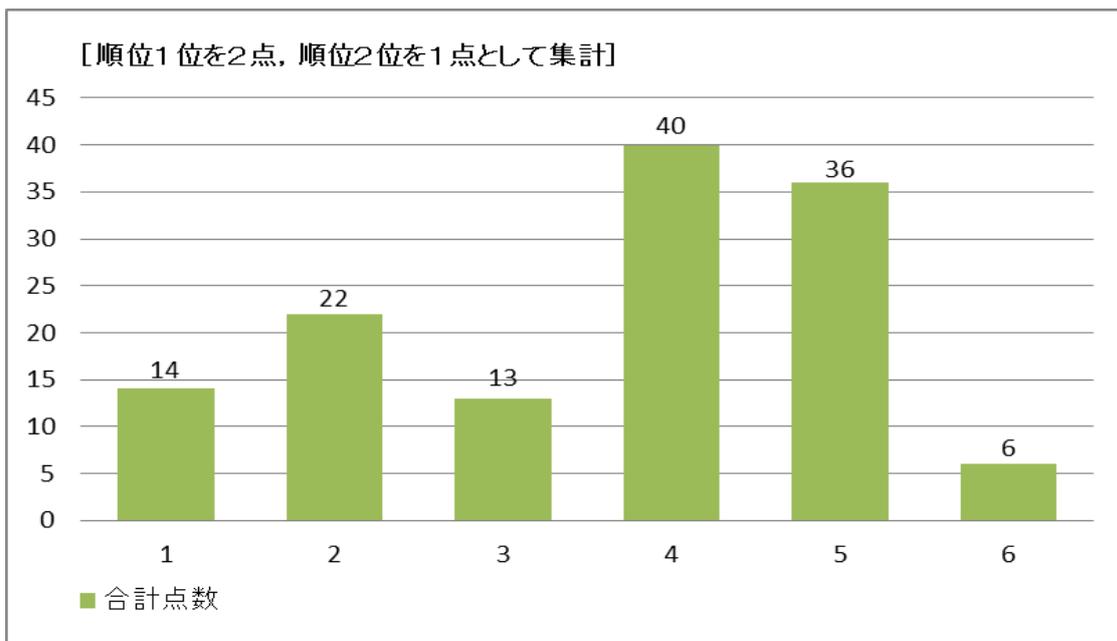
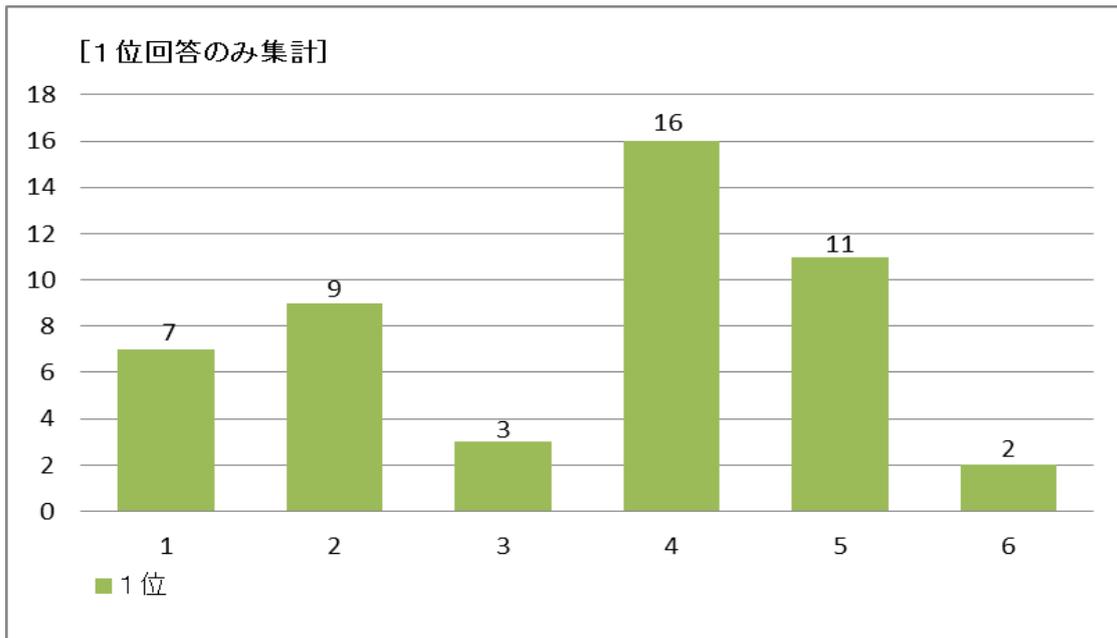
[結果]

回答なし

問8 自治会費等に関して支援してほしいことはありますか。

(主に該当するものを2つまでお選びください。)

- ① 自治会費等を削減するための対策等のアドバイス
- ② 自治会費等の徴収方法や管理方法についてのアドバイス
- ③ 自治会費等滞納者に対する法的措置についてのアドバイス、専門家の紹介、滞納者への督促費用の援助
- ④ 空き住戸がある場合は光熱水費の一世帯当たりの負担が大きくなるので、その分の補助
- ⑤ 入・退去者の情報
- ⑥ その他 ()



[結果]

自治会費への支援要望の第1位は、「④空き家がある場合は、一住戸あたりの光熱水費の負担が大きくなるので、その分の補助」で16件であった。続いて「⑤入・退去者の情報」が11件で第2位となり、これは、自治会員や自治会費の関係で、入・退去者の情報が求められていることが分かる。

また「①自治会費等を削減するための対策等のアドバイス」「②自治会費等の徴収方法や管理方法についてのアドバイス」の回答数も若干数あることから、自治会費の徴収や運用等に苦慮していることが伺える。

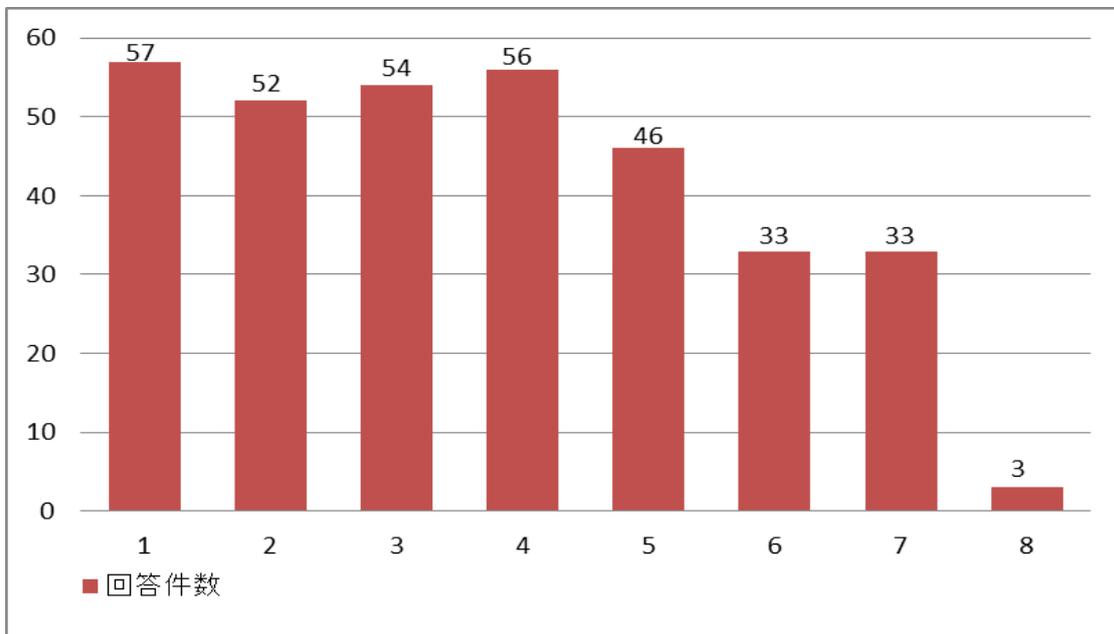
その他には、下記の記載があった。

- ・草刈りにかかる費用の援助（人員も高齢者ばかりで大変）
- ・入居者が減るにつれ、自治会費も減っているため、自治会活動費の援助
- ・不審者（変態）が多く、防犯カメラの設置に係る援助
- ・自治会費軽減のため、市や区による助成金制度についての情報が常にほしい

3 入居者及び団地のコミュニティの活性化についてお伺いします。

問9 自治会長(町内会長)として入居者及び団地のコミュニティの活性化について、取組まれていることを回答してください。(複数回答可)

- ① 近所の入居者に気軽に挨拶するようにしている。
- ② 新たに自治会に加入された方に自治会の内容、ごみの収集日等を説明している。
- ③ 自治会の運動会、地蔵盆、敬老会等の各種イベントに気軽に参加してもらうように声掛けしている。
- ④ 自治会で決定した事項は、回覧板等で周知している。
- ⑤ 新たに自治会役員になられた方が困らないようにフォローしている。
- ⑥ 一部の自治会役員に事務負担がかからないよう数名で担当している。
- ⑦ 事務引継書を作成し、新旧役員の引き継ぎがスムーズに行えるようにしている。
- ⑧ その他 ()



[結果]

コミュニティ活性化のための取組を行っている自治会長は非常に多く、新役員へのサポート面等、地域コミュニティとしての機能を十分果たしていることが伺える。

特に「①近所の入居者に気軽に挨拶するようにしている。」「②新たに自治会に加入された方に自治会の内容、ごみの収集日等を説明している。」「③自治会の運動会、地蔵盆、敬老会等の各種イベントに気軽に参加してもらうように声掛けしている。」「④自治会で決定した事項は、回覧板等で周知している。」「⑤新たに自治会役員になられた方が困らないようにフォローしている。」の複数回答が多かった。

その他には、下記の記載があった。

- ・高齢化が進み、更なる負担軽減に努めている

4 その他、団地内で困っていること（住民から相談を受けていることも含む）がある場合は、その内容をご記入ください。

- ・ 団地周りの公園の草（景観が悪い）、鳩や猫への餌やり
- ・ 建替えに係る諸問題
- ・ 団地内のカビ・ホコリ・すきま風に困っている
- ・ 騒音に係る入居者のマナー（特に深夜・早朝）
- ・ 団地内の野良犬，野良猫
- ・ 空き家が多い
- ・ ゴミ捨てのマナー
- ・ 自治会役員の高齢化
- ・ 勝手に居候している世帯がいる
- ・ 老朽化による騒音
- ・ 敷地内の凸凹
- ・ 大型ごみの不法投棄
- ・ ペットによる騒音
- ・ 外灯が少ない
- ・ 少子高齢化若い男性が少ない
- ・ 市営住宅条例に反した入居者に対し、行政から指導をしてほしい
- ・ 自転車・バイク等へのいたずら
- ・ 従来からの決まりごとがあり、内容変更が非常に困難
- ・ 自治会員になる人がいない
- ・ 駐車場の不足
- ・ 自治会として気軽に利用できる場所がほしい

[結果]

多種多様な困りごとに対し、自治会として大変苦慮されていることが伺えるが、

- ・ ボランティアで草を刈っている。
- ・ ペットの糞尿を清掃している。
- ・ 騒音がひどい住民には注意をしている。
- ・ ごみの仕分を善意で行っている。

との報告も複数あり、自治会としての地域コミュニティが、団地内の様々な諸問題の解決・改善に大きく役立っていることが再確認できた。

まとめ

今回のアンケート結果から、自治会は、地蔵盆等の伝統的な活動、広報物の回覧、清掃活動、共益費の徴収管理を初め、年間を通して様々な事業を実施していることが伺えます。

また、京都の地域性として、学区・連合会との連携を図っていること、高齢化が進む市営住宅の現状を危惧しながらも、既存事業を継続実施していることや共益費の未納者に対しては直接指導されていること等から、自治会として大変尽力されていることが伺えます。

そして、自治会長自らが、入居者に気軽に挨拶をすることや、自治会の運動会や地蔵盆等の伝統的な活動、敬老会等の各種イベントに気軽に参加してもらうよう声かけをするなど、入居者との積極的なコミュニケーションを図り、自治会のコミュニティ活性化に向けて努力されていることが伺えます。

また、アンケートの末尾に御指摘いただいた入居者間のトラブル、ペット問題、ごみの捨て方等団地内での困りごとについて、自治会は地域コミュニティの問題解決の一助となっていることも十分確認できました。

一方で、高齢化等により自治会役員の担い手が不足しているため、新規事業に取り組みたいと考えているものの、実際のところは既存事業を継続実施している自治会が多く、今後、自治会活動を支えるために若者世帯や子育て世帯の入居促進を望む御意見が大半を占めていました。

本市といたしましても、子育て支援住宅（子育て世帯向けリノベーション住宅）等の募集を行い、若者世帯の入居促進に努めております。しかし、若者世帯が実際に入居されても、入居者のライフスタイルによっては、自治会活動に参加することが難しいケースもあります。

そこで、若者世帯も気軽に自治会活動に参加し、自治会が地域コミュニティの中核となる機能を今以上に発揮できるように自治会を支援してまいります。

今後とも、住宅供給公社を窓口として、公募による若者世帯の入居促進、住宅の適正管理に努めてまいりますので、御協力賜りますようお願い申し上げます。

～アンケートに御協力いただきありがとうございました～